

山科教会ニュース

2025年7月 第413号

**聖霊は、私たちと共に歩み、私たちにイエス様の教えを理解させ、
私たちを守り、助け、活かし、力づけ支えてくださいます。**

司祭 グエン・バン・ナン

聖霊降臨（使徒2・1-11;ローマ8・8-17;ヨハネ14・15-16、23b-26）

今日の福音では、イエス様が弟子たちに約束されたことが実現されました。それは、御父が聖霊を遣わし、弟子たちと永遠に一緒にいるようにして下さったことです。聖霊を受けたお陰で、第一朗読にあるように、弟子たちに奇跡が起きました。また、聖パウロによれば、「私たちの体は罪によって死んでいても、聖霊は義によって命となります。聖霊によって体の仕業を絶つならば、私たちは生きます。この聖霊によって、私たちは「アッパ、父よ」と呼ぶ、相続人でもあります。また、聖ヨハネが教えられたように、聖霊の賜物のお陰で、私たちは福音の愛を述べ伝える使命、愛の掟を果たすことが出来ます。つまり、私たちが手にしてきたものは聖霊の恵みと愛のお陰なのです。

具体的に、聖霊の賜物とは何でしょうか。聖霊の賜物が、私たちの生活をどう助けてくれているか自問しましょう。皆さん、ご存知のように、聖霊は、私たちに次の7つの力と恵みを賜物として与えます。聖霊は私たち自身のうちに働き、あらゆる良い行いをさせるのです。それは、知恵(上智)、理解、知識、判断、勇気、孝愛(神を愛する恵み)、主への畏敬(神を敬う恵み)です。あらゆる良い行いのために、この聖霊の賜物が必要です。

私は聖霊賜物について入門講座で学生たちに説明する時、こう例えます。それは、両親を助けるために、お金を送るという身近な例えです。まず、両親に送るべきか送るべきでないかを見分けなければなりません。そのためには、両親が何にお金を使うかを知らなければなりません。そうしないと、お金が悪用されるかも知れません。見分けるためには、知恵が必要です。

さて、お金を送ることを決めたら、どう送るかと言う問題がでできます。安く、安全に送るためには、色々な方法を知らなければなりません。そのために、理解する恵みは本当に必要です。色々な方法を理解したら、一番良い送り方を選びます。そのためには知識という恵みが必要になります。もし色々な方法を知らなかったら、誰かに良い方法を聞き、判断しなければなりません。誰からアドバイスをもらうか、人に助言してあげることができるのは判断という恵みが必要です。色々な方法を知り、一番良い送り方を選んでも、お金を失うリスクがあります。両親を助けるためには、リスクを受け入れるべきです。それが、勇気と言えます。換言すると、勇気の恵みは必要です。

次に、両親を助けることは子供のつとめです。そのことを通して、子供は孝愛を表すことが出来ます。言葉ではやさしいかもしれませんが、行うことは本当に難しいと思います。ですから、孝愛の恵みは必要です。最後になりますが、時々、両親から感謝される代わりに、文句を言われることがあります。こうした経験を思い出すと、両親を助けたくなります。でも、神の愛の掟を守らなかつたり、神様がそのために悲しまれると思ったら、私たちは行います。これが主を畏敬する恵みなのです。

つまり、聖霊とは、神様が私たちに贈ってくださったものです。聖霊は、私たちと共に歩み、私たちにイエス様の教えを理解させ、私たちを守り、助け、活かし、力づけ支えてくださいます。心を開きましょう。聖霊が働き、聖化され、私たちの心に愛と恵みを注ぎ入れられますように。

6月のトピックス

●ソ・ウオンハ神父様によるレクチオ・ディヴィナ

ソ神父様のご指導による「レクチオ・ディヴィナ」が、6月13日(金)から始まりました。

レクチオ・ディヴィナ(聖なる読書の集い)は、ミサで朗読される福音の箇所をゆっくり朗読し、分かち合います。

山科教会では、毎週金曜日の週日ミサ後に、伝道館で行っています。どなたでも、いつからでもご参加いただけます。

また、毎週火曜日の週日ミサ後には、ナン神父様ご指導による「聖書を学ぶ会」を開催していますので、お時間の許される方はご参加ください。



●父の日の祝福

6月15日(日)のミサの中で、「父の日の祝福」がありました。

この日、ミサに与っておられたお父様方に、ソ神父様がお一人ずつ祝福してくださいました。



『評議会』からのお知らせ

<洛東ブロック司牧チームからのお知らせ>

☆ナン神父様、黙想会のため不在

ナン神父様は、7月14日(月)から18日(金)まで、黙想会のため不在となります。

7月15日(火)の週日ミサ、聖書を学ぶ会はありませんので、ご注意ください。

<役員会、評議会からのお知らせ>

☆日曜学校練成会

7月19日(土)、20日(日)に、日曜学校練成会を行います。

20日(日)の主日ミサは、子どもが奉仕するミサとなります。ミサ後、子ども達と共に流し素麺を行います。素麺や具材をご提供いただける方、お手伝いいただける方は、教育部までご連絡をお願いいたします。

☆比叡山宗教サミット

8月4日(月)、比叡山宗教サミット38周年「世界平和の祈りの集い」が、比叡山延暦寺で開催されます。

今年も、比叡山上で執り行われる「世界平和の祈りの集い」に参加いたします。参加を希望される方は教育部までお申し出ください。

☆四日市教会巡礼

2025聖年、山科教会主催のカトリック四日市教会巡礼の詳細が決まりました。

開催日は11月15日(土)で、参加費は大人4,500円、小人2,000円(高校生以下)です。定員は45名です。詳しくは掲示のポスターをご覧ください。

★ 山科教会からの「お知らせ」は、毎週日曜日に更新されます。聖堂内のボードに掲示すると共に聖堂後方のテーブルにも置いてありますのでお持ち帰りください。

最新の情報は山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp>)をご確認ください。

京都司教区のホームページ(<https://kyotodiocese.wixsite.com/website-1>)もご参照ください。

発行責任者

河原町・伏見・山科・桃山・北白川

共同宣教司牧洛東ブロック司牧チーム

編集：カトリック山科教会 広報部

住所：〒607-8415

京都市山科区御陵中筋町3

TEL：075-581-0719

FAX：075-581-0760

2025年7月の予定

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります
1	火		週日ミサ ありません	聖書を学ぶ会 休みます
2	水			
3	木			
4	金		週日ミサ 9:30 ソ神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
5	土			
6	日	年間第14主日	主日ミサ 9:00 ソ神父様	全員清掃、日曜学校 ミサ後
7	月			
8	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
9	水			
10	木			
11	金		週日ミサ 9:30 ソ神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
12	土			
13	日	年間第15主日	主日ミサ 9:00 一場神父様	部会、日曜学校 ミサ後
14	月			
15	火		週日ミサ ありません	聖書を学ぶ会 休みます
16	水			
17	木			
18	金		週日ミサ 9:30 ソ神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
19	土			日曜学校練成会、役員会 16:30
20	日	年間第16主日	主日ミサ 9:00 ソ神父様	日曜学校練成会、評議会 ミサ後
21	月			
22	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
23	水			
24	木			
25	金		週日ミサ 9:30 ソ神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
26	土			
27	日	年間第18主日	集会祭儀 9:00 シスター テッシー	日曜学校 ミサ後
28	月			
29	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
30	水			
31	木			

◆ミサ開式中は、中央の通路には立ち入らないでください(朗読、奉納、聖体拝領時を除く)。

◆主日ミサ終了後、5分間「聖歌練習」を行います。





カトリック山科教会主催 カトリック四日市教会巡礼ツアー



(日 時) 2025年11月15日(土)

(旅 程) 9:30 山科教会集合

10:00 観光バスで出発

17:00 山科教会解散(予定)



(参加費) 大人: 4,500円 小人: 2,000円(高校生以下)

(募集人数) 最大45人

(申込方法) 申込用紙に必要事項をご記入の上、ご聖堂受付の専用箱にご投函ください。

あるいは役員の栗花落までEメールで必要事項をお知らせいただいてもかまいません。

(お問い合わせ先) 役員: 栗花落 光 (E-mail: htsuyuri802@ezweb.ne.jp)

(申込み締め切り) 2025年8月3日(日)

(備 考)・昼食のお弁当は、各自ご持参ください。

日市教会では、御ミサを予定しております。